

小笠原のタベ チャリティイベント

島のオリジナル音楽や芸能披露、特産品（ラム酒）の試飲、写真パネル展、東日本大震災の義援金募金を行います。

実施日：5/13（金）、20（金）、27（金）
6/2（木）、8（水）、14（火）、20（月）

出演予定者（ ）は出演者が3組の場合

時間	19:30~45 (19:30~50)	19:45~20:00 (19:50~20:10)	20:00~20:15 (20:10~20:30)	20:15~20:30
5/13（金）	ニシモトホマレ	ぼにん囃子	グリーンフラッシュ	
5/20（金）	ぼにん囃子	ボニン・スティール・オーケストラ	南洋踊り&KAKA	
5/27（金）	ぼにん囃子	ボニン・スティール・オーケストラ	南洋踊り&KAKA	
6/2（木）	みどり&みなこ	ニシモトホマレ	南洋踊り&KAKA	いけだのぞむ
6/8（水）	いけだのぞむ	アディロンダック	ぼにん囃子	みどり&みなこ
6/14（火）	アディロンダック	ニシモトホマレ	ボニン・スティール・オーケストラ	グリーンフラッシュ
6/20（月）	ぼにん囃子	ボニン・スティール・オーケストラ	南洋踊り&KAKA	

時間： 19:15開場、19:30~20:30頃

会場： おがさわら丸船客待合所

参加費： 無料

★皆様から寄せられた義援金は、日本赤十字社を通じて寄付いたします。



出演予定者

ニシモトホマレ



父島在住、旅するウクレレシンガーソングライター。
これまでハワイ、香港、佐渡島、伊豆七島等を巡り活動。
主な演奏会場は、朝は子供、昼はお年寄りの施設。夜はお酒のある施設。
曲作りのテーマは「島ライフ」。
演奏する音楽ジャンルは勝手に名付けた「フラビリー」。
父島のお土産屋さん「まるひ」「パイナップルカンパニー」にてCD販売中。

ぼにん囃子



おがさわら丸の出港時に見送り太鼓を演奏しているのが「ぼにん囃子」。
創始者が島の古曲で創ったお囃子や勇壮な「マッコウ太鼓」をはじめ、「開宴太鼓・座頭」、「パッション太鼓」といった小笠原ならではの新曲をメンバーで創作し、演奏している。

グリーンフラッシュ



父島在住のバンド「グリーンフラッシュ」は、ギター、フルート、パーカッションの楽器演奏だけで島の風景や空気感を描写。
黒潮の遥か南～小笠原から生まれた、聞く人が小笠原の情景を思い描けるこの音楽は、いままでにはない「小笠原アイランドミュージック」。

南洋踊り&KAKA



◀ 南洋踊りは大正から昭和のはじめに島民がパラオなどの南洋諸島の歌と踊りを覚えて帰り、「南洋踊り」として今に伝承され、東京都の無形民俗文化財に指定。
▶ 南洋踊りの伴奏と、オリジナル演奏をするのは、タマナという小笠原に自生する木を切り抜いて作られた太鼓「KAKA（カカ）」。このKAKA（カカ）も、25年ほど前に南の島で見たのをヒントに島の人が作ったのが始まり。



ボニン・スティール・オーケストラ



カリブ海に浮かぶトリニダード・トバゴ生まれの楽器で、最近ではテレビなどのCMでもおなじみとなった美しくも悲しい音色のスティールパン。
父島に2つあるユニットのうち5月20日（金）・27日（金）はボニンスティールバンド、6月14日（火）・20日（月）はロコパンが演奏。
島の曲もお届けいたしますので、お楽しみに！

アディロンダック



10年ほど前に小笠原の自然や生活を歌う3人組でスタートしたバンド。
今回は2人での参加ですが、島の想いを感じていただけたらうれしいです。

みどり&みなこ



【田村みどり】昭和57年、小笠原の土を踏む。現在ボニーナの看板ママ。島のオリジナルソングを多数作っておりその曲は主にフラで踊られている。
【佐々木美直子】小笠原ユースホテルのおかあさん。ウクレレ片手に色んなジャンルの歌を唄う。「アオウミガメの旅」音楽CD発売中。
※二人が奏でるハーモニーをお楽しみ下さい！

いけだのぞむ



小笠原には、かつて白い珊瑚ダストを敷き詰めた簡易舗装の道路があった。
真夏の太陽と珊瑚の通りがまぶしく、亜熱帯の彩りがとても印象的な島だった。
珊瑚通り 風によって ぼくのハニーなど、小笠原の少し前の風景をスケッチしたオリジナルソングをお届けします。